

2022 年 6 月 8 日

ニューヨーク市観光局がお届けする観光客向けのトラベルガイド 「ニューヨーカーのように歩くマンハッタン」

ニューヨーク市観光局
日本オフィス

トレード・マーケティングに
関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ
およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

「Get Local NYC」キャンペーンの一環として、旅行者と地元の人々を対象に、隠れた名所から世界的に有名なアトラクションまで、マンハッタンを体験してもらうキャンペーンを開始

タイムズスクエア、ミュージアム、ショッピングから、近隣地区、アイランド、公園まで、マンハッタンは唯一無二のデスティネーション

アメリカ合衆国・ニューヨーク市の公式ツーリズム・マーケティング機関であるニューヨーク市観光局（正式英語団体名: NYC & Company、プレジデント & CEO: フレッド・ディクソン）は、今年 3 月に発表した新キャンペーン「[Get Local NYC](#)〜ニューヨーク市を知り尽くそう〜」の第 3 弾として、「[ニューヨーカーのように歩くマンハッタン](#)」と題したマンハッタン・トラベルガイドを発表しました。

ニューヨーク市を訪れたら、エンパイアステートビル、タイムズスクエア、自由の女神、セントラルパーク、ロックフェラー・センター、9.11 メモリアルなど、世界的に有名なマンハッタンの観光スポットに足を運ばないわけにはいきません。他にも、ブロードウェイ・ショーや、34th Street、マディソン・アベニュー、ソーホーでのショッピング、ハイクラインでの散策など、マンハッタンらしさを体験することができます。

しかし、マンハッタンには、どんな「トップ 10 リスト」でも伝えきれないほど多くの魅力があります。チャイナタウンでは飲茶を、リトル・イタリーではカプチーノや伝統菓子カンノーロを、ロウアー・イースト・サイドではウクライナ料理をお楽しみください。また、フェリーでガバナーズ島、トラム（ロープウェイ）でルーズベルト島を訪れるのも良いでしょう。アートを堪能するならば、ニューヨーク近代美術館（MoMA）でゴッホの代表作のひとつ『星月夜』を、メトロポリタン美術館では肖像画家サージェントの『マダム X の肖像』、アメリカ自然史博物館では映画『ナイト・ミュージアム』で有名な T レックスに会いにいってみてはいかがでしょうか。さらに、グランド・セントラルの秘密を探ったり、ダイヤモンド・ディストリクトでお気に入りのジュエリーを買ったり、ダウントウンでは、シーグラス・カルーセル（メリーゴーランド）に乗り、アメリカ合衆国建国の父のひとりであるアレクサンダー・ハミルトンの足跡を辿るのも良いでしょう。アップタウンでは、ハーレムでアフリカ系アメリカ人の文化と歴史を体験し、ワシントンハイツでドミニカ料理を楽しみ、クロイスターズ美術館で人気のコレクション「ユニコーンのタペストリー」をお楽しみください。

ニューヨーク市・経済・労働力開発担当副市長のマリア・トーレス・スプリングラーは次のようにコメントしています。「マンハッタンは、世界のどこにもない、新旧が融合した、唯一無二のデスティネーションです。地元の人々も観光客も、何度もマンハッタンを訪れ、毎回、様々な新しい、スペシャルな体験や発見ができます。貴重なスモールビジネスから、シンボリックなアトラクション、観光スポット、比類のないアート体験やダイニングシーンまで、この無限の可能性を秘めた地区には、誰もが楽しめる何かがあります。」

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

また、ニューヨーク市観光局のプレジデント&CEO のフレッド・ディクソンは、「マンハッタンでは、一生住んでいてもやる事が尽きることはないでしょう。ここは世界の金融、文化、エンターテインメントの中心地であるだけでなく、紛れもなく世界最高のデスティネーションのひとつです。演劇、芸術、ショッピングやレストラン、午後 4 時のハイティーから午前 4 時までのダンス、豊かな歴史から最先端技術、セントラルパークでのヨガからルーフトップバーまで・・・、マンハッタンでは、ニューヨーカーのようにニューヨーク市を楽しむ、あらゆる術が際限なくあります。」と述べています。

ホテル: マンハッタンには、住宅街になじみ佇むブティックホテルからタイムズスクエアの中心にある有名ブランドホテルまで、何百軒ものホテルがあります。カテゴリーも、「The Ritz-Carlton」、「Mandarin Oriental」、「St. Regis」といった 5 つ星・ラグジュアリーホテルから、「Hilton」や「Marriott」などお得なプランをオファーする人気ブランドホテル、ソーホーの「Crosby Street Hotel」や「1 Hotel Central Park」などのサステナビリティ重視のホテル、「The Beekman Hotel」などの豪華なホテル、アッパー・ウエスト・サイドの「Arthouse Hotel」といったテーマ性のある魅力的なホテルなど、あらゆる価格帯のホテルが、ほぼすべての地域で見つけられるはずです。詳細は nycgo.com/hotels をご覧ください。

●**ロウアー・マンハッタン (LOWER MANHATTAN)** : 1624 年、オランダ人船員らが、当時先住民のレナベ族がマナハッタと呼んでいた地の南端に交易所を設立、その 2 年後に、ニューアムステルダム植民地が設立されました。そして、1664 年にはイギリスが統治し、ニューヨークと改名しました。現在、ニューヨーク市で最も古いこの地区は、世界的な金融の中心地となり、史跡や現代的なアトラクションが点在しています。

ウォーターフロントに広がる**バッテリーパーク (Battery)** という公園からは、**ニューヨーク・ハーバー**の素晴らしい景色を眺めることができます。海がテーマのメリーゴーランド、**シーグラス・カルーセル (SeaGlass Carousel)** に乗った後は、お好きなボート・ライドをお楽しみください。 **Statenアイランド・フェリー (The Staten Island Ferry)** は無料で、港を渡る際に**自由の女神像**と**エリス島**を垣間見ることができます。自由の女神像のある**リバティ島**と**国立移民博物館 (National Immigration Museum)** のある**エリス島**を訪れるには、**スタチュー・クルーズ (Statue City Cruises)** でチケットをご購入ください。(同じ船でリバティ島・エリス島の両島に行けます)。

ガバナーズ島へのフェリーもあります(大人片道 \$ 4、NYC フェリーは \$ 2.75)。この島はかつて 200 年以上にわたり軍事基地や沿岸警備隊の施設などが配備されていました。現在では、木立に揺れるハンモックや、長さ約 17m の滑り台、自転車レンタル、史跡、アート作品、イベント、パフォーマンス、ヒルズ、そしてニューヨーク・ハーバーと、ロウアー・マンハッタンと素晴らしい景色が広がる美しい公園となっています。ガバナーズ島の新注目スポットとしては、1 本の木に複数の品種を接ぎ木し、さまざまな果物を実らせる**オープン・オーチャード (Open Orchard)** や、イタリア発の注目スパ施設、「**QC NY スパ**」があります。

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

その他にも、**ユダヤ人遺産博物館**（Museum of Jewish Heritage）、**国立アメリカン・インディアン博物館**（National Museum of the American Indian）、1783 年独立戦争後にジョージ・ワシントンにより軍の解散が告げられた歴史ある建物の**フランシス・タバーン・ミュージアム**（Fraunces Tavern and Museum）などがあります。さらに、ブロードウェイの Morris Street 近くには有名な**チャージング・ブル像**（雄牛の銅像）や、ウォール街近くの Broad Street、ニューヨーク証券取引所の向いにある**恐れを知らぬ少女像**は必見です。26 Wall Street にある**フェデラル・ホール**は、ジョージ・ワシントンが初代大統領に就任した建物を 1842 年に復元した記念館です。

さらに、北西へと進み、ウォール街とブロードウェイの近くにある**トリニティ教会**で、建国の父の一人、アレクサンダー・ハミルトンに敬意を表しましょう。ハミルトンと妻のイライザ、そして妹のアンジェリカは、この教会の墓地に埋葬されています。

近くには、**ワールドトレードセンター・コンプレックス**もあります。**ワンワールドトレードセンター**の 102 階にある**ワンワールド展望台**で、ロウーマンハッタンの全景を眺めましょう。そして、2001 年 9 月 11 日に発生した同時多発テロで亡くなった約 3,000 人の犠牲者を追悼する**9.11 メモリアル**で、しばらく時間をお過ごしください。崩壊したツインタワーの跡地には、2 つのリフレクティング・プールがあります。プールの周囲にあるブロンズの慰霊碑には犠牲となった人々の名前が刻まれています。メモリアルの公園に植樹された樹々のなかから**サバイバー・ツリー**をぜひ探してみてください。この木は、倒壊した建物の残骸の中から見つかった高さ 3m の切り株から育てられたものです。

9.11 メモリアル&ミュージアム（180 Greenwich Street）は、ワールドトレードセンターの建設—破壊—再建の過程を、写真やビデオ、そして遺物・遺品を通して伝えています。9.11 の空の色を象徴する青い四角の壁には、古代ローマの詩人ウェルギリウスが書いた「あなたの記憶から消し去られることは決してない」という一節が刻まれています。

トレードセンター・コンプレックスには、有名な建築家サンティアゴ・カラトラバが設計した印象的な建造物**オキュラス**（Oculus）もあります。オキュラスは、12 系統の地下鉄とニュージャージー州から乗り入れる電車「PATH」が発着するトランスポーターション・ハブですが、内部の美しいルーバー状の白い翼は、セルフィー写真のバックグラウンドとしても最適です。オキュラスと敷地内にある**ウェストフィールド WTC ショッピングモール**（Westfield mall）には、たくさんのショップが軒を連ねています。そこからコンコースを歩くか、地上に出て**ブルックフィールドプレイス**（Brookfield Place）のショッピング・コンプレックスに行くと、「**ハドソンイーツ**」（Hudson Eats）というフードコートも併設されています。さらに向かい側には、ハドソン川に面したテーブル席があるフレンチレストラン & マーケット「**ル・ディストリクト**」（Le Disrict）があります。**4 ワールドトレードセンター**（Four World Trade）には、イタリア料理の専門店「**イタリー**」（Eataly）のニューヨーク店もあります。

ロウアー・マンハッタンの東側、イーストリバー沿いには**シーポート地区**があります。**サウス・ストリート・シーポート博物館**（South Street Seaport museum）や、ピア 16 に停泊されている 2 隻の歴史的な船、バーやレストラン、**ピア 17** で開催されるルーフトップ・サマーコンサートシリ

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

ーズ、近くの桟橋から発着する様々な観光クルーズなどが魅力的です。また、ブルックリン、ブロンクス、クイーンズのロックウェイズへ船で行く場合は、NYC フェリーを利用するとわずか \$ 2.75 で行くことができます。

ロウアー・マンハッタンと北側境界エリアには**チャンバーズ通り**（Chambers Street）があります。**市庁舎**（City Hall）と**市庁舎公園**（City Hall Park）は、ブルックリン・ブリッジの入口を挟んで建っています。2 ブロック北の 290 Broadway には、**アフリカ人墓地ナショナル・モニュメント**（African Burial Ground National Monument）があり、1630 年代から続いたアフリカから奴隷として連行された方々のための埋葬地です。

●**チャイナタウン（CHINATOWN）・リトル・イタリー（LITTLE ITALY）**：R 系統の地下鉄で Canal Street 駅まで行き、Mott Street に向かうと**チャイナタウン**の中心街に辿り着き、土産物店や屋台の店、レストランが軒を連ねています。「**Golden Steamer**」ではエッグタルトを、「**Ping's**」ではシーフードを、「**Nom Wah Tea Parlor**」では点心を、そして「**Peking Duck House**」では、店の名物料理、北京ダックをお楽しみください。ショッピングなら、「**Ting's Gift Shop**」、「**Yunhong Chopsticks**」、そして「**Ten Ren Tea**」がオススメです。

Mott Street の西にある**コロンブス・パーク**（Columbus Park）は、現在では地元の人たちが卓球や太極拳に興じている姿がたびたび見られますが、19 世紀頃は、映画『ギャング・オブ・ニューヨーク』で描かれたような、ギャング“ファイブ・ポイント”の故郷でした。**トランスフィギュレーション教会**（Church of the Transfiguration - 29 Mott）は、1850 年代にはアイルランドのカトリック教徒、次いでイタリア人、広東系、そして福建系のカトリック教徒が足を運んでいました。

他にも、Division Street と Bowery の近くにある**孔子像**や、Chatham Square（交差点）にある 19 世紀にイギリスのアヘン貿易と戦った**林則徐の像**を探してみてください。また、133 Canal Street にある**マヤハナ仏教寺院**（Mayahana Buddhist Temple）の中にある一連のパネルから、釈迦の生涯を学ぶことができます。

チャイナタウンの北には、**リトル・イタリー**（Little Italy）があります。「**Rubirosa**」ではぜひピッツアをお召し上がりください。「**Di Palo's Fine Foods**」では輸入食材を、そして 1892 年創業の老舗店「**Ferrara Bakery**」では、今でも絶品のジェラートや、カプチーノ、そして伝統菓子カンノーロを味わうことができます。毎年 9 月中旬から 10 日間は、**サン・ジェナーロ祭**（The Feast of San Gennaro）が開催されます。

●**トライベッカ（TRIBECA）・ソーホー（SOHO）**：シックでグラマラス、そしてアートが漂う街・・・、**トライベッカ**（Triangle Below Canal Street <Canal Street の下側の三角地帯>の頭文字が名称の由来）と**ソーホー**（South of Houston Street <Houston Street の南>）は、そんな雰囲気のある街です。

ニューヨーク市観光局
日本オフィス

トレード・マーケティングに
関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ
およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オードス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

アレキサンダーワン、バレンシアガ、シャネル、セリーヌ、バーバリー、プラダ、ラグ & ボーンなど、ソーホーには高級ブティックが揃っています。もっとリーズナブルなショッピングを楽しみたい方は、ブロードウェイがオススメです。

アートがお好きな方は、141 Wooster Street にある地球をモチーフにしたインテリア彫刻 **The Earth Room** や、米ドラマ『セックス・アンド・ザ・シティ』にも登場した **Louis J. Meisel Gallery** (141 Prince Street) をチェックしてみてはいかがでしょうか。他にも、**パブリック・シアター** (The Public Theater) での観劇や (ミュージカル『ハミルトン』の上映劇場)、毎年 6 月に開催されるトライベッカ映画祭を観に行くのも良いでしょう。

他にも、**ピア 25** (Pier 25) の児童公園やミニゴルフコース、映画『ゴーストバスターズ』に登場した消防署 (14 N. Moore Street)、不規則にジェンガのように積み重なった建築の傑作、**ジェンガタワー** (56 Leonard Street) など、注目すべきスポットもあります。ピッツェリア「**Lombardi's**」は (32 Spring Street) はピザ発祥の地と、クロナッツは「**Dominique Ansel Bakery**」 (189 Spring Street) で生まれたとそれぞれ主張しています。トライベッカでは、「**Locanda Verde**」、「**Frenchette**」、「**Tiny's**」、「**Bar Upstairs**」、そして「**Walker's**」などが、この界隈を賑わすレストラン & バーとして知られています。

● ロウアー・イースト・サイド (LOWER EAST SIDE) ・ イースト・ビレッジ (EAST VILLAGE) : かつて、20 世紀初頭にロウアー・イースト・サイドの街中で見られた移民らの引くりヤカーや、20 世紀末に増えたグラフィティ (壁面落書き)、家賃ストライキも、今は昔の話。伝説のパンク・ロック・クラブ「CBGB」さえも、古き良き思い出と化しました。しかし、ロウアー・イースト・サイドの多様性、創造性、ボヘミアン・スピリットを体験する術はまだまだたくさんあります。

文化的スポットとしては、詩の朗読会、演劇、ワークショップ、サルサ、ジャズなどを催す「**Nuyorican Poets Café**」 (236 E. Third Street)、「**La MaMa Experimental Theatre Club**」 (66 E. Fourth Street)、コンテンポラリー・アートの作品が集まる **New Museum** (235 Bowery)、移民の歴史に触れることができる **Lower East Side Tenement Museum** などがあります。

トンプキンス・スクエア・パーク (Tomkins Square Park) で地元の人々と交流した後は、**セント・マークス・プレイス** (St. Mark's Place) へ。他にも、韓国スナックや K-POP ショップの「**Oh K-Dog**」、古本屋の「**East Village Book**」、パンクファッション「**Search & Destroy**」、日本食レストランの「**Kenka**」など、見どころがいっぱいです。

タトゥーショップであれば、「**Daredevil Tattoo**」、「**East Side Ink**」、「**Bang Bang**」などがあります。古着なら、「**L Train Vintage**」、「**Ritual Vintage**」、「**Buffalo Exchange**」、そしてお馴染みの「**Trash & Vaudeville**」でお買い求めを。さらに、子供服とマタニティウェアなら「**Jane's Exchange**」、デザイナーズヴィンテージなら「**Pilgrim New York**」などがオススメです。

「**Katz's Delicatessen**」 (205 E. Houston Street) では、映画『めぐり逢えたら』のワンシーンにも登場するボリュームな名物サンド、パストラミ・サンドイッチをぜひお召し上がりください。「**Veselka**」 (144 Second Avenue) は 1950 年代からピエログヤやボルシチなどのボリュームあるウクライナ料理を提供しています。新しいグルメスポットとしては、「**Souvlaki GR**」、「**Spicy Village**」、「**Bun Hut**」、

「Sidney's Five」などがあり、人気のバーなら、「Garfunkel's Speakeasy」や「Attaboy」、そして1970 年まで女子禁制で有名だったアイリッシュバー「McSorley's Old Ale House」などがあります。

● グリニッチ・ビレッジ (GREENWICH VILLAGE) ・ MPD-ミートパッキング地区 (THE MEATPACKING DISTRICT) : グリニッチ・ビレッジの中心地へは、A/B/C/D/E/F/M 系統のい

ずれかの地下鉄で West 4th Street 駅まで行きます。東へ進むと、大理石の凱旋門の先に**ワシントン・スクエア公園**があります。ここでは、近隣のニューヨーク大学の学生や、大道芸人、スケートボーダー、ヒッピー、そしてヒップスターなど、あらゆる人々に出会えます。西に向かうと、**クリストファー・パーク** (Christopher Park) や**ストーンウォール国立記念碑** (Stonewall National Monument) があります。「Stonewall In」という名のバーは1969 年、LGBTQ+の常連客らが警察の一斉捜査に抵抗したことから、同性愛者の権利運動が始まった場所として知られています。

ポピュラーミュージックを代表する歌手のひとりであるボブ・ディランやフォークシンガーらがグリニッチ・ビレッジで名声を博してから60 年が経ちますが、この界限には「Café Wha?」、「The Bitter End」、「Village Vanguard」、そして「Blue Note」などのクラブがあり、今でもライブミュージックが盛んなスポットです。「Marie's Crisis Cafe」は活気あふれるピアノ・バーで、「The Cherry Lane」ではライブシアターを開催しています。

他にも、**St. Luke in the Fields 教会** (487 Hudson Street) の静謐な庭園や、小説家や詩人のジャック・ケルアックやディラン・トーマスが常連だった店「White Horse Tavern」 (567 Hudson)、ニューヨーク市で最も幅の狭い建物のひとつである **75½ Bedford St.** (詩人エドナ・ミレイが住んでいた) など、見どころはいっぱいあります。米人気テレビドラマ『セックス・アンド・ザ・シティ』や『フレンズ』のロケ地となった建物の前で記念撮影するためにウエストビレッジ (West Village) に足を運ぶ人も多く、ニューヨーク市が舞台の映画やテレビドラマのロケ地を巡るツアーは、[On Location Tours](#) でご利用いただけます。

ウエストビレッジのすぐ北側には、**MPD-ミートパッキング地区** (Meatpacking District) があります。ここには、**ホイットニー美術館** (99 Gansevoort Street と 10th Avenue の角) があり、屋外テラスからの素晴らしい眺めに加え、アンディ・ウォーホル、ジョージア・オキーフ、ジョセフ・ステラ、ジャスパー・ジョーンズ、アレクサンダー・カルダーなどのアート作品が展示されています。

マンハッタンの高架跡地を再開発し作られた**ハイルライン**は、およそ 9m の高さに、北の 34th Street まで約 1.6km 続いていて、その景観、芸術作品、歴史的な特徴、刻々と変化する街の景色が訪れる人々を魅了し、今、ニューヨーク市で最も人気のある観光スポットのひとつとなっています。

ピア 55 の 13th Street の近くには、**ハドソン・リバー・パーク** (Hudson River Park) 内にある**リトルアイランド** (Little Island) と呼ばれる新しい都会のオアシスがあります。

ニューヨーク市観光局
日本オフィス

トレード・マーケティングに
関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ
およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オードス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

●**ユニオン・スクエア (UNION SQUARE)**、**フラットアイアン地区 (FLATIRON DISTRICT)**・**ノマド (NOMAD)** : ユニオン・スクエア、フラットアイアン地区、ノマドは、E. 10th Street から E. 20th Street にかけて位置しています。ユニオン・スクエア・パークでは、月、水、金、土に活気溢れる屋外グリーンマーケットが開催されます。周辺には、インテリア雑貨やテーブルウェアを取り扱う「Fishes Eddy」や「ABC Carpet & Home」などの小売店があります。

175 Fifth Avenue (5 番街) には、三角形の形をしたランドマーク的存在の**フラットアイアン・ビル (Flatiron Building)** があります。近くの**マディソン・スクエア・パーク (Madison Square Park)** では美しい景観とアート作品を楽しめ、シェイク・シャックの本店もあります。このエリアには、Fifth Avenue と 27th Street に建つ**セックス博物館 (Museum of Sex)** と、11 E. 26th Street にある**国立数学博物館 (National Museum of Mathematics)** という、2 つの全く異なるテーマの博物館があります。

マレーヒル (Murray Hill) は East 20th Street から始まる住宅地区ですが、Lexington Avenue の 25th~30th Street にかけては「**Kailash Parbat**」(99 Lexington Avenue) や「**Dhaba**」(108 Lexington Avenue) など、南アジアのレストランが集まっていることから、「カレーヒル」とも呼ばれています。123 Lexington Avenue にある「**Kalustyan's**」は、スパイスとエスニックフードの専門店です。

●**チェルシー (CHELSEA)** : チェルシーには約 200 軒のアートギャラリーに、数十軒ものカフェやバー、レストランがあり、ショッピングや文化、楽しいスポットがたくさんあります。知名度抜群の **David Zwirner Gallery** (525 W. 19th Street)、ヒマラヤ文化を紹介する **Rubin Museum of Art** (150 W. 17th Street) などのギャラリー、**McKittrick Hotel** では、ルーフトップバー「**Gallow Green**」で一杯飲んでから、『マクベス』のストーリーをもとにした、今話題の参加型オフブロードウェイ・ショー『**スリープ ノーモア**』(Sleep No More) を観るなど、楽しいワクワク体験が待っています。さらに、**チェルシーピア (Chelsea Piers)** にはスケートリンクやボウリング場、**チェルシーマーケット (Chelsea Market)** には屋内のフードコート、**チェルシー蚤の市 (Chelsea Flea)** にはアンティークやビンテージ品のマーケットがあります。「**Qanoon**」ではパレスチナ料理を、キッチンな「**Trailer Park Lounge**」ではぜひハンバーガーをお試しください。

●**ハドソンヤーズ (HUDSON YARDS)**・**ヘルズ・キッチン (HELL'S KITCHEN)** : ハドソンヤーズは、ハドソン川沿いの West 30s Street に位置する、比較的新しい地区です。ハドソンヤーズには、アート施設の **The Shed**、屋台やシェフのホセ・アンドレスによるレストランなどが入る **Mercado Little Spain**、地上 100 階にある全面ガラス張りの展望台、**ザ・エッジ (The Edge)** などの観光スポットがあります。

マンハッタン・ウェスト (Manhattan West) は、最近オープンした開発地区で、オフィススペース、ショップ、飲食店、ホテル宿泊施設などがあります。

ヘルズ・キッチンには、34th Street と 11th Avenue にある大型コンベンション施設「**Javits Center**」や、46th Street 側のピア 86 (Pier 86) にある「**イントレピッド海上航空宇宙博物**

館」(Intrepid Air and Space Museum)が見どころです。また、43th Streetと12th Avenueには**サークルラインクルーズ**(Circle Line Sightseeing Cruises)の乗船場があります。さらに、マルチレベル・ナイトクラブ「**The Q NYC**」をはじめ、様々なLGBTQ+のナイトライフが楽しめるスポットもあります。

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

●**ミッドタウン (MIDTOWN)** : エンパイアステートビル、タイムズスクエア、メイシーズ、グランド・セントラル、ロックフェラー・センター。これらはすべて、ニューヨーク市を代表する観光スポットであり、マンハッタンの**ミッドタウン**にあります。

34th Streetと5th Avenueにある**エンパイアステートビル**は、世界で最も知名度の高いランドマークのひとつです。86階にある屋外展望台からの眺めは、今もなお、この街で最もエキサイティングな体験のひとつです。

34th Streetには米国最大の百貨店「**メイシーズ**」(Macy's)があり、ショッピングの中心地となっています。西に数ブロックいくと、**ペンシルベニア駅**(Penn Station)やペンシルベニア駅にある**Moynihan Train Hall**、そして、ニューヨーク・ニックス(バスケットボール)とニューヨーク・レンジャーズ(アイスホッケー)のホームであるスポーツアリーナ、**マディソン・スクエア・ガーデン**(Madison Square Garden)があります。Broadwayと32th Avenueには韓国料理&カラオケ店で知られる「**Korea Way**」があります。

タイムズスクエアはBroadwayと42th Avenueに位置しており、巨大ディスプレイやカラフルなビルボードにより、夜でも昼間のように明るいエリアです。

40th Streetから54th Streetにかけては劇場街が続き、ディズニーミュージカルからクラシックドラマ、アバンギャルドな演劇まで、誰もが楽しめる公演が揃っています。ぜひ、ブロードウェイチケット予約アプリ<TodayTix>でラッシュチケット(格安チケット)や抽選券などのお得なチケットを探し、47th StreetとBroadwayの間にあるTKTSブースに立ち寄って当日割引を狙いましょう(その際、インスタ映え間違いなしの「赤いガラス階段」でセルフィーを撮るのもオススメです!)。毎年9月と1月~2月に開催される**NYC ブロードウェイ・ウィーク**では、1席の値段で2席チケット購入できる<2 for 1 チケット>を提供しています。この界限には、「**New York Marriott Marquis Hotel**」にあるルーフトップバーや、「**Joe Allen**」、「**Sardi's**」、「**Chez Josephine**」、「**Carmine's**」などのクラシック・レストランなど、お酒や食事を楽しめるスポットが数多くあります。台本や演劇関連の書籍を扱う「**Drama Book Shop**」(266 W. 39th Street)もお見逃しなく。

タイムズスクエアから42nd Streetに沿って東に向かうと、42nd Streetと6th Avenueにある美しい都会のオアシス、**ブライアント・パーク**(Bryant Park)があり、メリーゴーランドや、スケートリンク、無料のゲーム&アクティビティが楽しめます。5th Avenueと42nd Streetに建つランドマーク的なボザール様式の建物は**ニューヨーク市立図書館**(New York Public Library)で、建物の前には「忍耐」と「不屈」という名の2頭のライオン像が鎮座しています。中に入ると華やかに連なるシャンデリアや美しい天井画があるRose Main Reading Room(閲覧室)があります。ぜひ、常設展示をチェックしてみてください。

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

42nd Street を東に進むと、もう一つのボザール様式のランドマーク、**グランド・セントラル**（Grand Central）に辿り着きます。きらびやかなシャンデリア、大理石の床、タイル張りのアーチ、華麗な階段、大聖堂の窓、四面時計、夜空に星座が描かれた有名な天井画など、見所は満載。“囁くギャラリー”では、隅に顔を押し付けると、向かいの隅にいる人に囁きを聞かせることができます。

クライスラービルは 42nd Street と Lexington Avenue にありますが、その豪華で輝くアーチ模様の尖塔は、街中の多くの場所から眺めることができます。さらに東へ進むと、42nd Street と 1st Avenue には**国連本部ビル**があります。ガラスカーテンのファサードで知られるエレガントなこのビルは、モダニズム建築のシンボルです。国連のガイドツアーは、多言語で行われています。

この地域の最新の超高層ビルである**ワン・ヴァンダービルト**（One Vanderbilt）は、没入型のアート体験ができる**サミット・ワン・ヴァンダービルト**（SUMMIT One Vanderbilt）もあり、ニューヨーク市で最も新しい展望台もあります。

ロックフェラー・センターは、5th Avenue と 6th Avenue の間、48th Street から 51th Street までの敷地にあります。ここには、アールデコの超高層ビルの見事なコレクション、プロメテウスとアトラスの彫刻、**トップ・オブ・ザ・ロック展望台**、**レインボールーム**（Rainbow Room）、スケートリンク（春から秋の 3 ヶ月間はローラーリンクに）、そして 12 月には有名なクリスマスツリーが飾られます。**近代美術館**（MoMA-Museum of Modern Art）は 2 ブロック先の 53rd Street にあります。ゴッホの作品「星月夜」、モネの「睡蓮」、アンドリュー・ワイスの「クリスティーナの世界」など、世界的に有名な名画が展示されており、MoMA の永久コレクションにはただただ驚かされるばかりです。

ロックフェラー・センターから 5th Avenue を挟んだ向かい側には、**セント・パトリック大聖堂**（St. Patrick's Cathedral）が建っています。5th Avenue をセントラルパーク方面に向かうと、「**サククス・フィフス・アベニュー**」、「**バーグドルフ・グッドマン**」、「**カルティエ**」などの高級ブティックや、「**American Girl Place**」（人形専門店）、ガラスのキューブがシンボルの「**アップルストア**」などが立ち並んでいます。ニューヨークを象徴する「**Plaza Hotel**」内のレストラン「**Palm Court**」で人気のアフタヌーンティーを嗜んだり、児童文学「**エロイズ**」のエロイズちゃんの画と並んでセルフィーを撮ったりするのもオススメです。

●**セントラルパーク（CENTRAL PARK）**：セントラルパークは 59th Street から始まり、5th Avenue から 8th Avenue にかけて東西にわたり、北は 110th Street までにおよびます。曲がりくねった小道や池、橋、木々、岩、庭、野原など、マンハッタン我真ん中にある、絵画のように美しいオアシスです。敷地には、動物園やメリーゴーランド、スケートリンク、コンサバトリー・ガーデン（Conservatory Garden）、ベルヴェデーレ城（Belvedere Castle）などがあります。自転車や馬車で巡ることもできます。パーク内の湖では手漕ぎボートのレンタルや、モデルボートを操作して楽しむこともできます。

さらにパーク内には、アラスカで拡大していた伝染病を食い止めるために薬を運んだソリ犬**バルト**の像、「Women's Right Pioneers」と題された、男女平等を達成するうえで大きく貢献した

**ニューヨーク市観光局
日本オフィス**

**トレード・マーケティングに
関するお問い合わせ**

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

**リリースに関するお問い合わせ
およびプレス担当**

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

3 人の女性像、アリスの周りをマッドバッターや白いうさぎなどが囲んだ**不思議の国のアリス像**などの彫刻もあります。

72nd Street と Central Park West のそばにあるセントラルパークウエストの近くにある**ストロベリー・フィールズ** (Strawberry Fields) は、近くのダコタビルに住んでいたジョン・レノンに捧げられた造園区画です。彼は 1980 年、熱狂的ファンによってこの通りで命を落しました。

コロンバス・サークル (Columbus Circle) は、公園の西側 59th Street の入口に位置しています。向かい側には、「**The Shops at Columbus Circle**」という高級モールがあります。店内には、フェルナンド・ボテロ作の「アダムとイブ」という 2 体のふくやかなヌード彫刻 (高さ 12 フィート) があります。

●**アッパー・ウエスト・サイド (UPPER WEST SIDE)** : アッパー・ウエスト・サイドはセントラルパークの西側にあります。観光スポットとしては、**聖ヨハネ大聖堂**、**グラント将軍の墓**、**リバーサイドパーク**、**ビーコンシアター**、**ニューヨーク歴史協会** (New-York Historical Society)、そして**ニューヨーク・シティ・バレエ団** (NYCB)、**ニューヨーク・フィルハーモニック**、**メトロポリタン・オペラ**など、多くの芸術関係の本拠地である**リンカーン・センター**などがあります。

81st Street と Central Park West にある**アメリカ自然史博物館** (The American Museum of Natural History) は、膨大な標本や資料のコレクションを所蔵しています。恐竜の T.レックス、シロナガスクジラ、初期ヒト科動物ルーシーの骨格など、希少な展示品が目白押しです。来年の冬には、**リチャード・ギルダー科学・教育・イノベーションセンター** (Richard Gilder Center for Science, Education, and Innovation) が完成予定です。この新しくできるスペースには、研究図書館と学習センター、昆虫館、蝶の常設展示、シアターなどが設置される予定です。

アッパー・ウエスト・サイドは、ローカルの雰囲気を楽しむのに最適な地区でもあります。「**Absolute Bagels**」や「**Barney Greengrass**」でベーグルを買ったり、「**Per Se**」で素敵なディナーを楽しんだり、「**Alice's Tea Cup**」で不思議の国のアリスをテーマにした紅茶を飲んだり。さらに、「**Zabar's**」でグルメな食料品をショッピングし、「**Empire Hotel**」のルーフトップバーで一杯やるのも良いのではないのでしょうか。

●**アッパー・イースト・サイド (UPPER EAST SIDE)** : 高級ブランドのショッピングや美術館めぐりを楽しむなら、**アッパー・イースト・サイド**へ。ニューヨークの老舗デパート「**Bloomingdale**」の本店は 59th Street と Lexington Avenue にあり、Madison Avenue には、「**ボツェガ・ヴェネタ・メゾン**」、「**セリーヌ**」、「**ドルチェ&ガッバーナ**」、「**エルメス**」、「**ミッソーニ**」、「**トム・フォード**」、「**ラルフ ローレン**」などの高級メゾンが軒を連ねます。

80th Street から北の Fifth Avenue は**ミュージアム・マイル** (Museum Mile) と呼ばれ、**ノイエギャラリー** (Neue Galerie - ドイツ・オーストリア美術)、**ユダヤ博物館** (Jewish Museum)、**El Museo Del Barrio** (ラテン美術)、**クーパー・ヒューイット国立デザイン博物館** (Cooper Hewitt, Smithsonian Design Museum)、**フランク・ロイド・ライト**が設計した

ニューヨーク市観光局 日本オフィス

トレード・マーケティングに 関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

螺旋状の建物で有名な**グッゲンハイム**（Guggenheim）など、見どころが満載です。なかでも、最も多くの人を訪れるのは**メトロポリタン美術館**で、エジプトのミイラやルネッサンス絵画、ギリシャ・ローマの工芸品、コスチューム・インスティテュートなど、世界各国および歴史上の膨大なコレクションを所蔵しています。

さらに、市長公邸の **Gracie Mansion**（ツアー有り）や、84th Street 付近のイーストリバーにある**カール・シュルツ公園**（Carl Schurz Park）、さまざまなイベントが行われるコミュニティ&カルチャーセンター「**92nd Street Y**」などの名所もあります。

豪華な高層ビルや数百万ドルのタウンハウスが立ち並ぶこの界隈にも、昔を偲ばせるスポットがいくつかあります。「**Lexington Candy Shop**」は昔ながらのソーダ・カウンターが映える軽食レストランで、「**Schaller & Weber market**」は、かつてドイツ系移民で賑わったヨークビル（Yorkville）の名残がある場所の一つです。

●**ルーズベルト島（ROOSEVELT ISLAND）**：トラム、フェリー、または F 系統の地下鉄で**ルーズベルト島**へ。**Four Freedoms Park** は建築家レイス・I・カーンがフランクリン・ルーズベルト大統領を記念し設計した洗練されたモダニズムの広場が美しい公園です。他の見どころとしては、**ブラックウェル島灯台**（Blackwell Island Lighthouse）や、天然痘隔離病棟跡の不気味な**レンウィック廃墟**（Renwick Ruin）もオススメです。さらに、最近オープンしたルーズベルト島唯一のホテル「**Graduate Roosevelt Island**」など、この島にはマンハッタンのパノラマビューのみならず、魅力的なスポットがたくさんあります。

●**ハーレム（HARLEM）**：ハーレムは、アフリカ系アメリカ人の歴史・政治・文化において象徴的な場所です。ゾラ・ニール・ハーストン、ラングストン・ヒューズ、デューク・エリントン、マーカス・ガーベイなどの作家や芸術家、活動家、音楽家を育て、ハーレム・ルネッサンスが開化された場所でもあるのです。

アポロ・シアター（253 W 125th Street）の隣には、2022 年秋に新**ビクトリア・シアター**がオープン予定です。他の見どころとしては、ブラックカルチャーに関する様々な展覧会を開催する**ションバーグ黒人文化研究センター**（Schomburg Center for Research in Black Culture - 515 Malcolm X Blvd.）、**国立ジャズ博物館**（National Jazz Museum -58 W 129th Street）、映画『サマー・オブ・ソウル（あるいは、革命がテレビ放映されなかった時）』で取り上げられたハーレム・カルチュラル・フェスティバルが開催された**マーカス・ガーベイ・パーク**（Marcus Garvey Park）などがあります。West 138th ～139th Street には **Strivers Row** と呼ばれる 1890 年代に建てられた美しいレンガと石造りのタウンハウスがあり、音楽家のユービー・ブレイクや下院議員のアダム・クレイトン・パウエルなどのハーレムの成功者たちが住んでいた場所として知られています。122nd Street 付近の St. Nicholas Avenue には、奴隷解放・女性解放運動家として知られるハリエット・タブマン（Harriet Tubman）の像があります。

ニューヨーク市観光局
日本オフィス

トレード・マーケティングに
関するお問い合わせ

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

リリースに関するお問い合わせ
およびプレス担当

NYC & Company
c/o 株式会社オダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

ハーレムにある人気レストランといえば、「Sylvia's」、「Marcus Samuelsson's Red Rooster」、「Melba's」、「Harlem Shake」、「Charles Pan-Fried Chicken」、「Ponty Bistro」、「Abyssinia Ethiopian Restaurant」、「LoLo's Seafood Shack」などがあります。

ハーレムでゴスペル音楽を聴きたい場合、教会は礼拝の場であり、エンターテインメント会場ではないことを心に留めておきましょう。礼拝の全行程に参加し、感謝の気持ちを表すために寄付をしましょう。訪問を許可している教会には、Canaan Baptist Church of Christ、First Corinthian Baptist Church、Mount Neboh Baptist Church などがあります。タイミングやポリシー、チケットの入手方法などは各ウェブサイトをご覧ください。ゴスペル礼拝に参加するためのツアーを予約することもできますし、ゴスペルランチを提供するレストランもあります。

●**イースト・ハーレム (EAST HARLEM)** : イースト・ハーレムは、プエルトリコからの移民の波によって、**エル・バリオ**とも呼ばれています。El Museo del Barrio（美術館）は、ラテンアメリカの歴史や代表的なラテンアメリカのアーティストを紹介することを目的としています。コレクションは、先住民・タイノ族の芸術品からプエルトリコのカーニバル・マスクまで多岐にわたります。その他、5th Avenue と 103th Street にある**ニューヨーク市立博物館**（Museum of the City of New York）や、アンティークや回収品を販売する「Demolition Depot」も、このエリアの注目スポットです。有名なレストランとしては、「Ricardo Steak House」や「Patsy's Pizzeria」などがあります。

●**ワシントンハイツ (WASHINGTON HEIGHTS) ・インウッド (INWOOD)** : マンハッタンの北端には、**ワシントンハイツ**と**インウッド**があります。ブロードウェイのヒット作でハリウッド映画化もされた『イン・ザ・ハイツ』の舞台となったワシントンハイツのドミニカン・コミュニティには、おいしいドミニカ料理店がたくさんあります。「Chimi Luisa」のチミ・バーガー、「La Casa Del Mofongo」のトロピカル・カクテルに青バナナのマッシュ、「Malecon」のロティサリーチキンなどがオススメです。その他、クバーノ（キューバ）・サンドイッチで知られる「Floridita」、ベネズエラのストリート・フード「Tu Cachapa」、ビールなら「Fort Washington Public House」、マルガリータ、モヒート、コラード系カクテルなら「Locksmith」などもあります。

かつて映画館だった **United Palace** は、現在ではラテン系文化イベントの会場となっています。**La Plaza de las Americas** に隣接し、屋外コミュニティ・スペースになっています。

ハドソン川の美しい景色が広がる**フォート・タイロン公園**（Fort Tryon Park）には、メトロポリタン美術館の一部である**クロイスターズ美術館**（Met Cloisters）があります。中世の修道院を模して建てられたクロイスターズのコレクションは、中世の美術品で構成されています。600年前にヨーロッパで織られたユニコーンをモチーフにした 7 枚のタペストリーなどは必見の価値ありです。

ハイツには他にも見どころがたくさんあります。**フォート・ワシントン公園**（Fort Washington Park）の赤い灯台、1765年に建てられた **Morris-Jumel 邸**（ワシントンはここで眠り、アーロン・バーはここに住み、リン＝マニエル・ミランダはここで『ハミルトン』のインスピレーションを得ま

**ニューヨーク市観光局
日本オフィス**

**トレード・マーケティングに
関するお問い合わせ**

NYC & Company
c/o 株式会社ソロ
T (03) 6842-5444

アカウントディレクター 山田 隆
japan-trade@nycgo.com
yamada@soloinc.jp
M 080-6649-5121

**リリースに関するお問い合わせ
およびプレス担当**

NYC & Company
c/o 株式会社オーダス
T (03) 5615-8177

PR アカウントディレクター 伊藤宏和
nycgo_pr@audacejapan.com
ito@audacejapan.com
M 090-6566-6535

nycgo.com
twitter.com/nycgo
facebook.com/nycgo
instagram.com/nycgo

IT'S TIME FOR
NEW YORK CITY
#ITSTIMEFORNYC

した。他にも、**シルバン・テラス**（Sylvan Terrace）に建ち並ぶ歴史的なタウンハウス、1965年にマルコム X が殺害された **Audubon Ballroom** などの重要遺跡もあります。このボールルームには現在、マルコム X とベティ・シャバズ博士の記念教育センターがあり、彼らの人生と活動家について学ぶことができます。

191st Street と Broadway にある 1 番線のトンネル入口は壁画で埋め尽くされています。ピラグア（かき氷）、ピンチョス（串焼き）、フリトゥーラ（揚げ物）などの屋台が並び Broadway と Audubon Avenue の間の 181st Street を散策してみたいいかがでしょう。

19 世紀、北米の鳥類のカatalogを作成した画家で鳥類研究科のジョン・ジェームス・オーデュボン（John James Audubon）はワシントンハイツに住み、155th Street と Broadway のトリニティ教会墓地（Trinity Church Cemetery）に埋葬されています。オーデュボン壁画プロジェクトは、オーデュボンが描いた絶滅危惧の鳥の絵の壁画で再現したものです。壁画ツアーに申し込むか、[The Audubon Mural Project マップ](#)で探すことができます。

インウッドでは、1785 年に建てられたマンハッタン最古の農家、**ダイクマン・ファームハウス・ミュージアム**（Dyckman Farmhouse Museum）と、**インウッド・ヒル・パーク**（Inwood Hill Park）で、マンハッタン最後の自然森林と塩湿地を訪れましょう。

※マンハッタンについてさらに詳細を知りたい方は、[MANHATTAN LIKE A NEW YORKER](#) をご覧ください。

ニューヨーク市観光局（NYC & Company）

ニューヨーク市にある 5 つの行政区（ブロンクス、ブルックリン、マンハッタン、クイーンズ、スタテンアイランド）全域の観光推進および経済発展、そしてイメージ向上を目的とした、ニューヨーク市の公式ツーリズム・マーケティング機関です。公式 HP: www.nycgo.com

マンハッタンおよび周辺エリアの画像データ:

<https://spaces.hightail.com/space/f02jPE7PDdb>

「ニューヨーカーのように歩くマンハッタン」キャンペーン画像:

<https://spaces.hightail.com/space/j9okPyVQWK>

これらのメディア資産をダウンロードすることにより、利用者は以下の条件に同意したものとみなされます:

ニューヨーク市観光局（NYC & Company）は、プレス用途に限り、その使用を許諾しています。提供するメディア資産のすべてまたは一部を報道目的以外に使用すること（メディア資産の複製、配布、販売を含むが、これに限定されない）は禁止されています。また、ニューヨーク市観光局の許可なく、メディア資産を商業目的で使用したり、いかなる形で再ブランディングすることはできませんのでご注意ください。